



2013年度事務局長会議終わる

共通テーマは高齢化と若い会員の入会促進

7月から9月にかけて全国11地区で事務局長会議を開催し、た。（左の別表参照）各地で話されたテ

ーマは、5月の総会で五郎川公認会計士の話（拠点の資金管理）を受けて、「金銭事故防止のための力」であった。

「対応」に係る拠点三役の文書による引継についてと、「20周年記念行事への協力」であつた。

事務局長会議 開催日程					
	地域	拠点数	開催地	実施日	本部出席者
1	北海道	10	函館	9月29日	高畠
2	東北・北関東	10	福島	7月18日	狩野
3	東京・神奈川 埼玉・茨城	14	東京	7月26日	河口・狩野
4	千葉	7	千葉	7月12日	河口・狩野
5	信州	6	長野	7月30日	狩野
6	中部・北陸 東海・三重	12	岐阜	8月8日	狩野
7	三重・京滋	14	京都	8月7日	狩野・宮本
8	阪南・河内 奈良・和歌山	17	本部	8月21日	高畠ほか
9	北摂・兵庫	15	本部	8月26日	高畠ほか
10	中国・四国	14	倉敷	8月19日	狩野
11	九州	6	福岡	9月29日	狩野

おらが拠点の  
熱いひと

### 栃木拠点 走出政視さんの巻

走出政視さんは、今年の総会で代表に就任されました。その人柄、活動ぶりは、ナルク拠点だけではなく、全国の拠点に誇りはあります。いろいろな会合の際、会場に入ってくれる会員に、真っ先に「Aさんいらっしゃい」と「ぼをかけ」る、まさに「ナルク命」を地で行く存在であります。彼がいかにナルクの活動に従事する人間としての基本的素質を体得しているかを紹介するだけです。

エピソード① 栃木拠点の実質的な福祉活動に参加する会員のほとんどの方の名前・住まいを知悉しています。いろいろな会合の際、会場に入ってくれる会員に、真っ先に「Aさんいらっしゃい」と「ぼをかけ」るのは走出代表です。名前と顔が一致するのです。

エピソード② コーディネートが必要にならぬまま、「Aさんいらっしゃい」と「ぼをかけ」る、まさに「ナルク命」を地で行く存在であります。彼がいかにナルクの活動に従事する人間としての基本的素質を体得しているかを紹介するだけです。

エピソード③ ナルク市民後見人として、日常生活に不自由を感じている高齢者の介助に関しては、一緒に手をつけないで銀行に行ったり、買い物にお付き合いをしたりするのは、まさに顔の見える活動にとどまらず、体温まで感じられる活動になっています。「身内の

エピソード④ 諸活動に必要な外部機関との交渉、実施上の手配、なんでも率先して行動します。会員みな、ぼやぼやしておられません。会員の力を結集する統率力は抜群です。

エピソード⑤ まさに全国拠点の範となる人物こそ、走出さんであるといふことを憚る」となく断言いたします。(記・小林正治)



は毎  
そな  
は母  
の実  
の押  
の整  
もま  
すを  
い。母  
を感じ  
ながら。  
の希望  
かなえる  
ことの難  
しさを  
田中千鶴子

## 速報

### 大阪地区の大規模研修決まる！

#### 講演は阿川佐和子氏

今年の未来財団との協働事業「子育て支援・大規模研修」のうち「大阪地区」の詳細が決まりましたので、お知らせします。テーマは「団塊の世代さあ出番です。地域社会が待っています」と題し、団塊の世代に地域貢献を強く呼び掛けます。多数ご参加ください。

日時 平成26年1月8日(水)  
14時～17時

場所 大阪市立こども文化センター  
大阪市西区北堀江4-2-9

内容 ①事例発表とディスカッション  
【コーディネーター】  
岡林一枝氏(こども未来財団)  
【パネラー】  
福地洋子氏(元平安女子短大講師)  
笛倉武史氏(ナルク丹波)  
【コメントーター】  
高畠敬一氏(ナルク会長)

②参加者とのフリートーキング

③講演 阿川佐和子氏  
「ボランティアと聞く力」  
傾聴について広い視野からお  
話しいただきます。

申し込みはFAXのみです。06-6941-5130(青木)

第2回めざめ  
八十路会

つれづれの記





歌を合唱し、お土産を配り、折り紙を手伝うなど親善の実をあげた。ホテルは一流で、それも連泊だったのでも疲れが出なく、高齢者には、ほど良い行動日程だった。欲を言えばもう少し美味しいサーモンや蟹を食べたかった。

# 記者レポート

歌を合唱し、お土産を配り、折り紙を手伝うなど親善の実をあげた。

ホテルは一流で、それも連泊だったのでは疲れが出なく、高齢者には、ほど良い行動日程だった。欲を言えばもう少し美味しいサーモンや蟹を食べたかった。

札幌・八百坂康子

力ナダ研修旅行に参加して

このところ3度続けて参加していますが、ナルクの研修旅行は、いずれも素晴らしいものでした。

今度の力ナダ旅行も一日一か所ペースで、これはどういう所では連泊し、ゆっくりと過ごすのに適したところです。

高齢者の会にふさわしい日程で、和気あいあいと「仲間」との旅を楽しめるものになつてきました。

旅の最終日には二つの研修があり、一生の思い出となりそうです。

その一つは新渡戸稻造記念庭園を訪問したときです。紅葉した木々など「あれ！ これ京都？」と錯覚するぐらいの日本風景が目に飛び込んできました。

わび、さびの茶室「一望庵」、随所に

橋、石垣などが巧みに配置されており、「日本の庭園は世界一」と勝手に感じていました。五千円札での新渡戸さんしか知りませ  
んでしたが、石碑「願わくはわれ太平洋の橋とならん」がひつ  
そり置かれており、日本とカナダの架け橋となってくれたこ  
とに深く感銘を受けました。

次に訪問した日系福祉施設「NIKE I PLACE」で、私は博物館で衝撃的な見学をしました。能面に鉛色の涙、そして有刺鉄線で巻

かれた能面は、自由を奪われ、財産や教育を取り上げられ、遠くの収容所送りとなつた。日本の移民の方々の姿でした。どんなに悔しくて、悲しい思いをして、かは想像を絶します。しかし、その横にこんな色紙が掲げられていました。

「汗、涙ながせし」努力の甲斐ありて今幸福の日々楽しめり。少し救われた気持ちになりましたが、戦争は絶対してはならないことをかみしめ、博物館をとにしました。

いろいろと勉強の機会を盛り込んであ

るナルクの海外研修会、まだの方、今度はぜひ、ご一緒しませんか？

日本再認識の旅 東京・筑摩孝雄

20年ぶりに海外に旅行する気持ちに駆られたのは、残された時間を使いたいと思ったからです。

海外旅行は3度目ですが、今回も期待をもって参加しました。添乗員や現地のガイドさんも親切で、現地の人たちの対応も温かいものでした。冷たいのはホテルの便座だけでした。（一流ホテルでもウオ

（シユレットがない）  
絶景を眺め、同行の人たちと酒を酌み交わすことを樂しみにしていた私でしたが、酒の販売は政府の決めた特定の場所（みな交通の便が悪い）でしか買えず、ホテルで飲むことができない状態でした。ワイン一杯が12ドルくらい、ビールは1杯10～12ドルと高く、國家の規制壁置というのが如何に馬鹿馬鹿しいものかを感じました。クリスマスだからでしょうか。（カナダ・ドルは1\$が100円ぐらい）

男性たちと談論国際化の発展、夜の更けるまでは、バンクーバーで過ごしました。バンクーバーでは、前夜に置き忘れたスーツケースの鍵を買いたくて、市中のスーパーを見回りました。スーパーで食品は、野菜など日本より2割くらい高いといった感じでした。目的の鍵は中国製で、1個12ドル。費用15%を加えて14ドル、邦貿1400円ぐらいでした。円ショップで買える鍵がです。日本の20数倍の国土に、人口わずか3500万と

では、流通市場が健全に形成できていよいのを実感しました。ちょっと高齢者住むのには、厳しかなと感じました。最後に、在留邦の高齢者の施設、系ホームを訪問しました。

戦時中は、米国いた日本人と同様く敵性外国人とて扱われ、當々とて築いた個人資産を没収され、カナダ軍に幽閉されたり、日本に追放されたり、たのです。黙々と政府に従ってきました

が、現在日系人としての名誉を回復され、少しずつ発言を強めているようです。まさにこの人たちこそ日本人の品性、品格を保った人たちと尊敬の念を抱かざるを得ません。

海外に出ると国が護ってくれているということの有難さを実感でります。日本につき、私たちは居場所があるので、といふことの再確認と誇りを感じました。

外国の食事も景色も良いと思いますが、いまの私には歴史と伝統のある快適な日本を再認識する旅でした。

**記者レポート**

秋の「子ど  
もカーニバル  
活動」に参加  
9月25日、  
コーポ塚口が  
「子どもカーニバル」を開催  
当拠点も  
バルーンアート  
作りと「おもちゃ  
病院」で参加しまし  
た。

福祉施設「すこやか  
プラザ」で開院して  
いる「オモチャ・ク  
リニック」を、この  
日は塚口に場所を移  
して開院しました。  
次々に持ち込まれ  
る故障のおもちゃを  
手早く修理、子供た  
ちから喝采を浴びま  
した。会員は「子ど  
もの笑顔が楽しみ  
で、おもちゃドクタ

回目の参加になりま  
すが、拠点の有志30  
人が、大いにナルク  
をP.R.しようと今年  
も参加しました。手  
作りで彩り豊かな横  
断幕を掲げ、背中に  
ナルクのシンボルマ  
ークを配した黄色い  
Tシャツと白いズボ  
ンに身を装い、4時  
間にわたり練習の成  
果をご披露しました。  
(水庭庸典)

として「源氏物語の女性たち」というテーマで、小林顧問を講師に、9月27日、第1回の例会がもたらされました。

この日は「桐壺更衣」が取り上げられ、現代女性の生き様に、思いを深くいたしました。小林先生は膨大な資料を準備してくださって、休憩も取らず1時間半にわたってお話をいただきました。これからも古典を通じて、精神的高揚感を味わえることを楽しみにしております。また新しい方々との出会いも楽しみです。（小川アツ子）

「茨木・撰津」「高齢者の在宅介護を学ぶ」の講座実施  
茨木市生涯学習センターから「高齢者の在宅介護を学ぶ」という講座を受託し、9月に市の施設で実施しました。参加者は20~70代の一般市民25名で、ナルクの介護サポート・テキストを用いて、講義と実技を行いました。

講座の終了時に「次の研修会を知りたい」とか「次回の研修会で講師として登壇してほしい」といった声が寄せられ、大いに市民に喜んで頂いた講座でした。（奥村妙永子）

北陸地区	3
中部地区	8
近畿地区	47
中国地区	8
四国地区	6
九州地区	6
合 計	126
海外	
ナルクUSA	1

私は毎年、絵手紙教室は毎回第4月曜日に開かれ、毎回2～3時間かけて2、3枚を書き上げます。時に失敗もありますが、毎度のことでも気にならぬうちに、勢の友人や知人が写真に来てくださり、とても励みになります。

私も毎年、絵手紙を出展させていたたいておりますが、館で開催しました。

紙　た　見　と　ま　大　月　か　間　描　は　し　

ていません。後には  
楽しい笑顔一杯のお  
茶タイムが待っています。  
これからも  
色々な福祉活動に参  
加して頑張っていけ  
たら幸いです。

(お詫び)  
11月号「まちづくり意  
見交歓会」の記事の中  
日下りイジョンセンター  
大川さんの肩書きは、  
お委員長代理でしたので、  
詫びて訂正します。

(西岡田芳美)

本部 住所電話は1面  
題字下に記載  
東京事務所〒105-0004  
東京都港区新橋6-15-8  
空調ビル3F  
電話03-6435-6352

あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・サンヨー電機労働組合・C G C グループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・ダイハツ労働組合・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニック電工労働組合・丸十服裝・妙見閣寺・ユアテックユニオン・U I ゼンセン同盟・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合・日通旅行・亀岡松花苑(みずの木)・ライフ薬局・(株)明倫社・新和企業(株)大阪支店



(5口以上・敬称略)